

使用前にこの説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう保管してください。

花粉・ハウスダストなどによるつらい目のかゆみに

アイリスAGコンタクト 〈目薬〉

第3類医薬品

- ◆アイリスAGコンタクトは、目のかゆみ・炎症を効果的にしずめる目薬です。
- ◆1回使いきり清潔パック(個包装)で、開けるたびフレッシュ。
- ◆防腐剤フリー(ベンザルコニウム塩化物、パラベン)、清涼化剤フリー(メントール)で、しみにくいやさしい心地の目薬です。
- ◆湿潤剤リビジュア®配合(2-メタクリロイルオキシエチルホスホリルコリン・メタクリル酸ブチル共重合体液)。
リビジュアは、日油株式会社の登録商標です。
- 裸眼にもコンタクトレンズ装着時(使い捨て、ソフト、O₂、ハード)にも点眼できます(カラーコンタクトレンズ装用中には使用しないでください)。
目薬には、ソフトコンタクトレンズ装着中に使用できるものと使用できないものがあります。
ソフトコンタクトレンズを装着したまま使用する場合は、外箱や添付文書を確認し、必ず、ソフトコンタクトレンズ装着中に使用できる目薬を使用しましょう。



使用上の注意



相談すること



- 1 次の人は使用前に医師、薬剤師
又は登録販売者に相談してください
(1)医師の治療を受けている人。
(2)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(3)次の症状のある人。
はげしい目の痛み
(4)次の診断を受けた人。
緑内障
- 2 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がある
ので、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は
登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
目	充血、かゆみ、はれ
- 3 次の場合は使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は
登録販売者に相談してください
(1)目のかすみ改善されない場合。
(2)5～6日間使用しても症状がよくならない場合。

効 能

目のかゆみ、紫外線その他の光線による眼炎(雪目など)、眼病予防(水泳のあと、ほこりや汗が目に入ったときなど)、目の疲れ、目のかすみ(目やにの多いときなど)、ソフトコンタクトレンズ又はハードコンタクトレンズを装着しているときの不快感

成 分

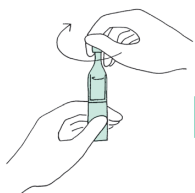


成 分	分量	はたらき
クロルフェニラミンマレイン酸塩	0.03%	抗ヒスタミン作用により、目のかゆみをおさえます。
イブシロノールアミノカプロン酸	1.0%	抗炎症作用により、目の炎症をしずめます。
硫酸亜鉛水和物	0.1%	
タウリン	1.0%	炎症で傷ついた目の新陳代謝を促進し、目の疲れを改善します。
パンテノール	0.1%	

添加物：2-メタクリロイルオキシエチルホスホリルコリン・メタクリル酸ブチル共重合体液、エデト酸Na、等張化剤、pH調節剤

用法・用量

1日5～6回、1回1～3滴を点眼してください。

【使い方】

<p>①無理にひっぱらず、キャップ部分をゆっくり回して開けてください。</p> 	<p>②1日5～6回、1回1～3滴を点眼してください。(1本で両眼に点眼できます)</p> 	<p>③容器には、薬液が押し出しやすいように、やや多く入っていますが、一度開封したものは、液が残っていても必ず捨ててください。</p> 
---	---	---

【注意】

- (1)定められた用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3)容器の先をまぶた、まつ毛にふれさせないでください。また、混濁したものは使用しないでください。
- (4)点眼用에만使用してください。
- (5)無理にひっぱって開封しないでください。また、いきおいよく開封すると、薬液が飛び散ることがありますので注意してください。
- (6)本剤は「一回使いきりタイプ」の点眼剤で、防腐剤を含有しておりませんので、使用後の残液は捨ててください。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4)他の人と共用しないでください。
- (5)車のダッシュボード等高温下に放置しないでください。(容器の変形や薬液の品質が劣化することがあります)
- (6)ズボンの後ろポケット等に製品を入れると、キャップがあくことがありますので、注意してください。
- (7)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後はなるべくはやく使用してください。(品質保持のため)



目薬をさす時の注意と正しいさし方

注意

- 容器の先がまぶたやまつ毛にふれると、目やにや雑菌等のため、薬液が汚染又は混濁することがありますので注意してください。

正しいさし方

- 手をよく洗い、目に直接指がふれないようにしてください。
- やや上を向いて指で下まぶたをさげ、まぶたの裏側にしずくを落としてください。



容器の先で目を傷つけないように注意してください。

この製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

連絡先 大正製薬株式会社 お客様119番室

電話 03-3985-1800

受付時間 8:30～17:00(土、日、祝日を除く)

※受付時間の詳細は、大正製薬ホームページにてご確認ください

発売元

大正製薬株式会社

東京都豊島区高田3丁目24番1号

<https://brand.taisho.co.jp/iris/>

製造販売元

ファーマパック株式会社

富山県富山市小中163番地

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構

https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

電話：0120-149-931(フリーダイヤル)